

第二次霧島市総合計画(後期基本計画)施策評価シート

令和6年度

政策	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	SDGs										
施策	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり											

施策で目指す姿

- 市民が夢や希望を持って生涯にわたり、それぞれの志向に合ったスポーツやレクリエーション活動を継続できる環境づくりに取り組みます。
- 優れた芸術文化に触れることができるよう、多様なジャンルの芸術文化を楽しむことのできる機会を提供し、積極的な情報発信に努めます。

基本事業における成果・課題・改善策

1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		決算額	387,107千円
令和6年度の事業成果	令和6年度の事業課題(&変化した現状・課題)	令和7年度以降の改善策	
・各種団体や関係機関と連携して、各地区においてスポーツ祭等を開催し、1,502名の市民が参加され、スポーツに親しむ機会やきっかけづくりを推進するとともに、市民相互交流や親睦が図られた。 ・各競技団体や関係機関と連携して、きりしまスポーツまつり2024を開催し、3,025名が来場され、延べ12,528名の市民が参加した。 ・スポーツ施設の安全・安心な管理運営を行うため、指定管理者等と連携を図り、必要な修理・修繕を行った。	・市民の運動機会を構築するため、全ての年齢層において参加できるスポーツ祭等の開催や、競技力向上を図るため、競技スポーツの普及を進める必要がある。 ・利用者の安全性や利便性を考慮したスポーツ施設等の整備や修繕が必要である。	・スポーツキャンプや大会の誘致、各地区スポーツ祭、きりしまスポーツまつりの開催など、スポーツに係わる関心層の拡大や競技スポーツの向上に繋がる取組みを推進する。 ・多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、スポーツ指導者、コーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努める。 ・スポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行う。	
2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進		決算額	171,259千円
令和6年度の事業成果	令和6年度の事業課題(&変化した現状・課題)	令和7年度以降の改善策	
・市文化協会において、芸術祭の舞台発表や展示、講演会等を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供できた。 ・第20回記念きりしま美術大賞展や児童生徒芸術鑑賞会、劇団四季主催の「こころの劇場」等を開催し、市民が芸術文化を身近に親しむ機会を創出した。 ・霧島国際音楽祭が開催され、国際的に活躍するアーティストを招聘して、11,638名の観客を動員し、音楽鑑賞の普及に努めることができた。	・本市の芸術文化を支える、市文化協会等の団体については、会員の高齢化が顕著に進んでおり、後継者の育成や若年層への活動周知等を積極的に進める必要がある。 ・芸術文化活動の拠点施設である、国分ハウジングホールの大規模改修工事が必要である。	・市民のニーズ等を踏まえた演劇など、芸術文化を享受できるイベント等の創出に努める。 ・市文化協会など、積極的に活動する芸術文化団体への支援を継続し、団体相互の交流や活動の活性化を図る。 ・芸術文化活動の拠点施設である、国分ハウジングホールの大規模改修工事を進める。	

施策の進捗状況

KPI (重要業績評価指数)	測定方法	実績値	進捗率	実績値の検証
		目標値	方向性	
67. 運動・スポーツを行っている市民の割合	市民意識調査	-%	-	未把握
		68.8%	↑	
68. 運動・スポーツを行いやすい環境が整っていると思う市民の割合	市民意識調査	-%	-	未把握
		57.9%	↑	
69. 市内の体育施設の年間延べ利用者数	市内の体育施設の利用者数の合計(N-1)	819,693人	61.09%	2023年は特別国民体育大会等の開催や、コロナ禍による利用制限等が無く、なったことにより利用者数が増加した。
		930,000人	↑	
70. 芸術文化事業の実践者と鑑賞者の人数	市内芸術文化団体の活動参加者数ときりしま美術大賞展等の鑑賞者数の合計(N-1)	55956人	20.13%	国分ハウジングホール(市民会館)の入館者や霧島国際音楽祭等の観覧者が増加した。
		110,000人	↑	
71. 芸術文化団体に所属している人数	市文化協会等の芸術文化団体に所属している人数(N-1)	2337人	△495.12%	市文化協会に加盟している芸術文化団体について、会員の高齢化や団体の解散等により会員数が減少した。
		2,581人	↑	

改善策を踏まえた施策としての取組方針
市民が夢や希望をもって生涯にわたり、それぞれの志向に合ったスポーツやレクリエーション活動を継続するためには、ライフステージに応じた生涯スポーツの推進と機会の創出が重要である。 併せて、本市の特徴を生かして、国内外を問わず、各種スポーツ団体のキャンプ等や各種大会を誘致することにより、市の活性化や観光客の誘致によるスポーツ交流人口の拡大を図る必要がある。 また、市民のスポーツ活動の拠点となる社会体育施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を、霧島市社会体育施設長寿命化計画に基づき、計画的に行う必要がある。

施策幹事課	関係課
市民環境部スポーツ・文化振興課	商工観光部観光PR課 / 横川総合支所地域振興課 / 牧園総合支所地域振興課